

ざこば・八方・小枝の会

桂ざこば

月亭八方

桂小枝

ラッキ―舞「太神楽曲舞」

桂阿か枝

平成27年9月27日(日)

▶開演:午後2時(開場:午後1時30分)

30 サ―ティホール 大東市立文化ホール

〒574-0037 大阪府大東市新町13-30 TEL 072-873-0030 (JR学研都市線「住道」駅下車南東へ約500m)

全席指定

前売 A席 3,500円 B席 3,000円
当日 A席 4,000円 B席 3,500円
障害者の方は500円割引(必ず手帳をご提示ください)

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※駐車スペースに限りがありますので、お車でのご来場はなるべくご遠慮ください。
※前売発売期間中にチケットが完売した場合、当日券の販売は致しません。

◆チケット発売: 6月12日(金)より

サ―ティホール事務局	TEL 072-873-0030
大東楽器(サンメイツ1番館)	TEL 072-873-0046
フタバフォト1番館(〃)	TEL 072-872-2345
和田電器(末広町14)	TEL 072-872-1231
大東書店(赤井1丁目15)	TEL 072-872-0040
はやかわ(中垣内2丁目1)	TEL 072-874-0001
JA大阪東部(野崎4丁目4)	TEL 072-878-1231
タニグチスポーツ(諸福5丁目)	TEL 072-872-0984
アクロス(末広町1)	TEL 072-869-6505
ローソン[Lコード: 54344]	TEL 0570-084-005
文化協会(サ―ティホール内)	TEL 072-873-0810

◆お問い合わせ

大東市文化協会 TEL 072-873-0810
総合文化センター TEL 072-873-0030

上方落語界を代表する 桂ざこば・月亭八方・桂小枝などによる 味わい深い話芸をご堪能ください。

Profile

桂 ざこば

昭和38年5月 桂米朝に入門。芸名、桂朝丸。昭和41年大阪ミナミ・自安寺で初の独演会「朝丸自身の会」を開催。PRソング「朝丸ソング」を歌う。昭和42年夏 東京新宿で路上で「子ほめ」を演じ「フーテン落語家」として週刊誌に取り上げられる。昭和50年2月、第1回枝雀・朝丸兄弟会を開催。昭和56年4月、大阪サンケイホールにて「第1回桂朝丸独演会」開催。昭和60年12月、上方お笑い大賞金賞受賞。昭和61年1月、日本放送演芸大賞奨励賞受賞。昭和61年2月、大阪府民劇場賞奨励賞受賞。昭和63年4月、大阪サンケイホール、東京芸術座、京都府立芸術会館で二代目桂ざこばを襲名。平成4年12月、上方お笑い大賞大賞受賞。平成15年12月、上方お笑い大賞大賞受賞。平成19年7月、京都南座にて噺家生活四十五周年還暦記念公演「桂ざこばの会」開催。平成23年11月、大阪府市民表彰「文化功労部門」受賞。

月亭八方

昭和43年、桂小米朝（現・月亭可朝）に入門。師匠の可朝襲名に伴い、月亭八方を名乗る。44年スタートの毎日放送「ヤングおー! おー!」にザ・パンダ（上方の若手落語家のグループ）の一員として出演し人気者になる。“話をふくらます”話術はヨシモトNo.1。あたかも実際に見てきたかのように、楽屋裏話を展開、その脚色が非常に面白い。上方落語を聞かせる落語家の顔以外にタレントの顔も持ち、舞台をはじめテレビ・ラジオ等、マルチな活躍をしている。また、浪商野球部出身で、大のファンである阪神タイガース以外でも野球に精通。40歳代にして関西学院大学経済学部「オープンカレッジコース」に入学するなど、勉強熱心な一面も持ち合わせている。

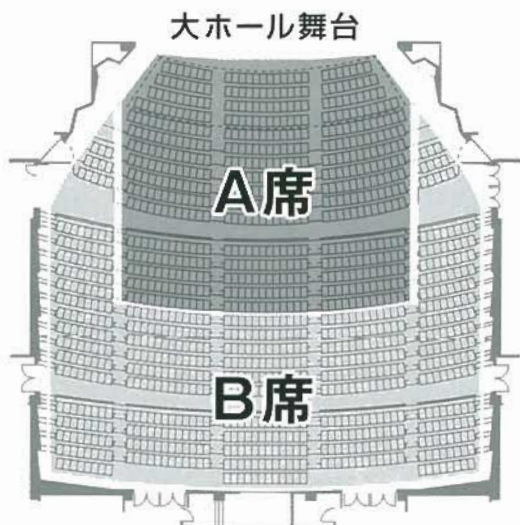
桂 小枝

昭和49年、三代目桂小文枝（五代目桂文枝）に入門。

近年は落語に回帰し、「小枝のらくご」で全国ツアーを成功させる。「桂小枝の会」として精力的に独演会を各地で開催している。

《受賞歴》 日本放送演芸大賞 1985年/第13回 ホープ賞
ABC漫才落語コンクール 1984年/第5回 最優秀新人賞

客席エリア【A席・B席とも全席指定】



Access Map



・JR学研都市線「京橋駅」から約10分の「住道駅」下車、徒歩約500m
※駐車場の台数に限りがございますので公共交通機関等をご利用ください。